

(5) 環境に配慮した取組の推進

① 「CO₂削減ほうふ市民運動」を展開します。

- ☞「緑花祭」や「エコまつり」などで啓発活動を行います。
- ☞「花いっぱい運動花だんコンクール」、「緑化ポスターコンクール」、「緑のカーテンコンテスト」を実施し、「ほうふグリーンアワード」として表彰します。
- ☞アスピラートのカーボンニュートラルコーナーの充実を図ります。
- ☞防府商工会議所と連携し、脱炭素の取組を進める企業を応援します。



- ☞市民一斉清掃などにより、地域における環境美化の促進と衛生意識の高揚を図ります。
- ☞小・中学生を対象に、学校給食牛乳パックのリサイクル等によるエコスクール事業や環境副読本の活用、専門機関と連携した環境教育を進めます。



目指せ！地球2周分！牛乳パックリサイクル分（R4～R7）約3万キロ到達！ ※地球1周 約4万キロ

- ☞2030年度（令和12年度）末までに、設置可能な市有施設の50%以上に太陽光発電設備を整備するとともに、市有施設照明の100%LED化を目指します。
 - ・設置可能な市有施設へ太陽光発電設備整備 37%（R6年度末時点 20/54施設）
 - ・市有施設照明のLED化 74%（R6年度末時点）

📅 スケジュール

項目	R3～R7	R 8	R 9	R10	R11	R 12	R 13
CO ₂ 削減ほうふ市民運動 ～みんなで実現！ ほうふのカーボンニュートラル！		「CO ₂ 削減ほうふ市民運動」の展開					→



② 省エネルギー化やリサイクル等3R^{*1}に取り組めます。

- ☞クリーンセンターにおいて、先進的な廃棄物発電によるエネルギー回収に、引き続き取り組みます。
 - ・廃棄物発電量(令和6年度)
年間1,764万kWh(年間約4,400世帯相当)
- ☞ごみの減量・資源の循環利用を図るため、県内初のプラスチック資源の一括回収を実施します。
- ☞レジ袋として活用できる指定ごみ袋を作成するなど、プラスチック廃棄を抑制します。
- ☞ごみ分別アプリなどを活用した適正な分別方法の普及啓発を行います。
- ☞し尿等と下水の共同処理化に向けた施設整備を行います。

※1 3R：発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）のこと。

📅 スケジュール

項目	R3～R7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13
プラスチック資源一括回収		施設整備	一括回収実施				
し尿処理施設の整備 (防府浄化センターとの共同処理化)		設計・工事					→



③ 「2050年の森づくり」を進めます。

- ☞大平山の木材を利用し、こどもが遊びながら楽しく学べる場所となるよう「2050年の森づくり」に取り組めます。
- ☞森林環境譲与税も活用し、毎年、遊具の整備に取り組みます。
- ☞大平山木材を活用した「ものづくり体験」を実施します。



『2050年の森づくり』プロジェクト ～ こどもがつくる「こどもの国」～

